

第 17 区

定数 15 名

候補者 15 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 掛地 吉弘 2. 1961/11/23
3. 神戸大学大学院医学研究科外科学講座食道胃腸外科学分野
4. 1987（昭和 62）年九州大学医学部卒業，九州大学第二外科入局，2012（平成 24）年より現職。
5. 外科学の臨床，研究，教育の更なる充実と発展を目指し，次世代の外科医が存分に活躍できる環境も整えていきたいと存じます。
6. 現職

1. 池内 浩基 2. 1961/11/19
3. 兵庫医科大学病院
4. 1987/3：兵庫医科大学卒業
2009/8：兵庫医科大学下部消化管外科教授
2013/12：兵庫医科大学炎症性腸疾患外科主任教授
2019/11：兵庫医大病院副院長
2024/4：兵庫医大病院病院長
5. 消化器外科医の減少が著しくなっています。外科医の待遇や職場環境の改善を行い，少しでも多くの学生が外科を選択してくれるように努力します。また，外科系の診療報酬は安すぎると思います。これも改善に努めます。
6. 現職

1. 坂口 太一 2. 1967/3/12
3. 兵庫医科大学病院
4. 1992 年 大阪大学医学部卒
2000 年 大阪大学大学院博士過程卒
2002 年 コロンビア大学心臓外科クリニカルフェロー
2012 年 心臓病センター榊原病院副院長
2018 年 兵庫医科大学心臓血管外科主任教授
5. 外科医離れが進むなか，医科大学教員として外科の魅力を若い人に伝えるように努力する所存です。また日本低侵襲心臓手術学会代表理事として，低侵襲心臓手術が安全に普及するよう尽力いたします。
6. 現職

1. 尾藤 祐子 2. 1968/10/23
3. 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 小児外科学分野
4. 1993 年 3 月東京大学医学部医学科卒業，2007 年兵庫県立こども病院医長，2013 年同部長，2015 年神戸大学医学部附属病院小児外科准教授，2021 年 5 月同大学院医学研究科外科学講座小児外科学分野教授
5. 代議員に選出いただくことができれば一層外科の発展に尽くしたいと考えています。現在本学会の理事を拝命し，基盤学会として外科を取り巻く様々な課題の解決に取り組んでいます。よろしく願い申し上げます。
6. 現職

1. 篠原 尚 2. 1964/6/1
3. 兵庫医科大学
4. 平成元年 徳島大学医学部卒業，平成 9 年 京都大学医学研究科修了，同 日本学術振興会特別研究員，平成 27 年 京都大学消化管外科准教授，平成 28 年 5 月より兵庫医科大学上部消化管外科主任教授
5. 若い世代に手術の魅力を伝え，本邦における外科学の進歩と医療の発展に貢献したいと思います。
6. 現職

1. 池田 正孝 2. 1964/6/19
3. 兵庫医科大学 消化器外科学講座 下部消化管外科
4. 1989 年大阪大学医学部卒。4 年間の外科研修後大阪大学病態制御外科研究生。1996 年から米国 Yale 大学。帰国後市立堺病院，大阪大学消化器外科，国立病院機構大阪医療センターを経て現在，兵庫医大勤務。
5. これまでの外科医としての経験を生かし，日本外科学会の発展のため働き方改革，若手育成に貢献したいと思います。自身の専門分野の下部消化管外科領域での学術面でのさらな発展に寄与できればと考えております。
6. 現職

1. 舟木壮一郎 2. 1974/8/25
3. 兵庫医科大学
4. 2001 年 大阪大学医学部医学科 卒業
2007 年 大阪大学医学部 呼吸器外科 助教
2016 年 同 講師
2021 年 同 准教授
2024 年 4 月 兵庫医科大学 呼吸器外科 主任教授
5. 外科領域から国民の健康を守るとともに我が国の外科学発展と若手外科医の育成・教育に誠心誠意尽くす所存です。
6. 新任

1. 下田 雅史 2. 1970/12/6
3. 兵庫医科大学 乳腺・内分泌外科
4. 1997 年 大阪大学医学部医学科卒業
2007 年 同大学院医学系研究科博士課程終了
2011-2025 年 同大学院医学系研究科乳腺・内分泌外科
2025 年-兵庫医科大学乳腺・内分泌外科准教授・診療部長
5. 現在まで 13 年間大学病院にて新人の育成に携わる一方、4 年前より地域の乳腺外科医を増やすための取り組みを続けてまいりました。今までの経験を活かし、新入会員数の増加に貢献致します。
6. 新任

1. 北川 透 2. 1960/11/26
3. 川西市立総合医療センター
4. 1985 年 大阪大学医学部卒業
1989 年 大阪大学大学院医学研究科博士課程修了
1996 年 米国ピッツバーグ大学 外科
1999 年 大阪大学 機能制御外科（第一外科）
2013 年 医療法人協和会 理事長
5. 医師の人材育成ならびに生涯教育における大学の役割は重要であり、特に外科においては連携する病院・施設が大学としっかりと協力し、若手外科医師を確保して育てていければと考えています。
6. 新任

1. 眞庭 謙昌 2. 1965/8/22
3. 神戸大学呼吸器外科
4. 1990 年神戸大学医学部卒業、1994 年外科認定医、1998 年医学博士、2004 年外科専門医、2008 年外科指導医、2012 年神戸大学大学院医学研究科教授。
5. AI などの技術革新を踏まえた世界をリードする先端医療・学術研究を推進し、知識および技能を併せ持つ国際性豊かな外科医の育成により、本会のさらなる発展に貢献したいと考えております。
6. 現職

1. 村田 幸平 2. 1960/8/28
3. 関西労災病院
4. 1986 年大阪大学卒
1994 年同大学院外科学修了
1997 年大阪府立成人病センター（現大阪国際がんセンター）
2004 年市立吹田市民病院外科部長
2017 年労働者健康安全機構関西労災病院副院長
現在に至る
5. 一般急性期病院において、将来を担う若手外科医の育成に尽力し、日本外科学会の発展に寄与したいと思います。
6. 現職

1. 國久 智成 2. 1975/11/26
3. 国立大学法人神戸大学（大学院医学研究科 特命准教授（乳腺内分泌外科分野））
4. 2025 年より神戸大学大学院医学研究科 特命准教授（乳腺内分泌外科学、診療科長）。
乳癌の診療全般、臨床試験、基礎研究などを通じて外科学の発展に貢献するよう努めている。
5. 神戸大学医学部附属病院および医学研究科において、乳癌診療の質の向上と、若手外科医の育成に尽力します。また、働きやすい職場環境整備を推進し、多様な人材が活躍できるよう日本外科学会の未来に貢献したい。
6. 新任

1. 岡田 健次 2. 1962/7/9
3. 神戸大学大学院医学研究科・外科学講座・心臓血管外科学分野
4. 1988年3月 神戸大学医学部医学科卒業
2014年11月信州大学・心臓血管外科・教授
2018年10月1日 神戸大学大学院医学研究科・外科学講座・心臓血管外科学分野・教授 現在に至る
5. Surgery today 編集委員として引き続き尽力いたします。
外科学への学生リクルート、若手医師教育に熱意を注ぎたいと思います。
6. 現職

1. 貝原 聡 2. 1962/10/3
3. 神戸市立医療センター中央市民病院
4. 1987年京都大学医学部卒，2000年京都大学肝胆膵移植外科助教，2000年同講師，2003年京都府立医科大学移植一般外科准教授，2011年神戸市立医療センター外科部長，2022年同副院長，現在に至る
5. 毎年多くの専攻医を採用している専門研修プログラムの基幹施設として若手医師の教育・指導に注力します。またライフワークバランスのとれた労働環境の実現を目指し、若手の医師にとって魅力ある外科を作ります。
6. 現職

1. 福本 巧 2. 1960/6/8
3. 国立大学法人神戸大学（大学院医学研究科 教授（肝胆膵外科学分野））
4. 2017年より神戸大学 大学院医学研究科 教授（肝胆膵外科学，診療科長）。肝胆膵疾患の手術治療，臓器移植，難治性進行癌の独自技術を用いた先端治療を行うとともに，外科学の進歩のため研究を推進している。
5. 神戸大学医学部附属病院および医学研究科において診療，教育，および研究を推進し，加えて外科医の労働環境の改善に務めることにより，外科学の進歩と日本外科学会の発展に寄与し人々の幸福に貢献したい。
6. 現職